

\*\*\*\*\*  
第六期町田市福祉のまちづくり推進協議会  
第12回 バリアフリー部会 会議録  
\*\*\*\*\*

開催日時：2012年7月19日（木）10時00分～12時00分

開催場所：町田市立中央図書館6階ホール  
\*\*\*\*\*

清水哲夫、大森宣暁、栗原賢次、桑原正弘、安野イヨ子、関根善一、鈴木正、池田敏之（代理：久米）、久保一郎、清水俊明、石井和浩（代理：若松）、佐藤乙依（代理：佐藤（正志））、永山輝彦（代理：明石）、吉田健司、窪田洋、樋口孝治、河野英夫、松元洋、稲木健志、阿蘇聰、立岡良介、木目田淳、佐藤正志、武藤金一、水越壽彦（代理：河本）、浅沼修、吉原克（敬称略）

事務局：野田好章、柘植野一樹、栗山千咲、中島哲郎  
\*\*\*\*\*

【会議次第】

1. 委員委嘱
  2. 部会長・職務代理の選出
  3. 議題
  4. その他
- \*\*\*\*\*

【議題】

1. バリアフリー基本構想策定について
  2. まち歩き点検現地調査（2月24日実施）の報告について
  3. 成瀬駅周辺地区における問題点・課題について
  4. つくし野駅・すずかけ台駅・南町田駅周辺地区における問題点・課題について
- \*\*\*\*\*

【資料】

◎第12回バリアフリー部会次第

◎委員名簿

◎席次表

◎資料1-1 バリアフリー基本構想策定について

◎資料1-2 2012年度検討スケジュール

◎資料1-3 鶴川駅周辺地区・玉川学園前駅周辺地区バリアフリー基本構想の概要

◎資料2 まち歩き点検現地調査（2月24日実施）の報告について

◎資料3 成瀬駅周辺地区における問題点・課題について

◎資料4 つくし野駅・すずかけ台駅・南町田駅周辺地区における問題点・課題について

\*\*\*\*\*

◎参考資料1 第9回バリアフリー部会会議録

◎参考資料2 バリアフリー新法の解説  
\*\*\*\*\*

## 【議 事】

(事務局) それでは定刻となりましたので、第12回バリアフリー部会を始めさせていただきます。

- ・資料の確認
- ・確認事項
- ・委員の自己紹介。委員の委嘱状は資料とともに机上に配布済であることを説明。
- ・部会長及び職務代理の選出。部会長に首都大学東京の清水氏、職務代理に東京大学の大森氏が選出された。

### <開会>

省略

### <資料確認>

省略

### <確認事項>

- ・会議録音・撮影、議事録とりまとめ、会議の公開について了承を得た。

- ・議事進行を職務代理へ。

### <部会長より挨拶>

部会長	おはようございます。自己紹介でも申しました通り、交通計画学を専門にしており、交通安全に関わる研究をいくつか行っています。また、自治体の交通安全計画についていくつか参画しています。微力ながらバリアフリーのまちづくりに貢献したいと思えます。よろしくお願い致します。
-----	--

### <職務代理より挨拶>

職務代理	おはようございます。職務代理を仰せつかりました東京大学の大森です。私も清水先生と同じ交通計画を専門にしております。バリアフリー基本構想ですと、近くでは横浜市や川崎市において基本構想に参画しています。そうした経験を活かしながら町田市のバリアフリーに貢献できればと思います。どうぞよろしくお願い致します。
------	--

### <議題>

部会長	事務局の方より議題に従って説明があります。今までもそうかと思いますが所属とお名前をおっしゃってからご意見をお伺いします。まずは、バリアフリー基本構想策定についてお願いします。
-----	---

## 1. バリアフリー基本構想策定について

資料1-1、1-2、1-3に基づき、事務局より説明。(省略)

部会長	ポイントは、町田市全体の方針があり、それに基づいて、9駅と一拠点について順次具体的な基本構想を作っている段階にあることです。現時点では、町田駅と鶴川駅、玉川学園前駅の構想が公表されているということです。今回は成瀬駅以下の駅の基本構想をとりまとめていきます。 特に資料1-2のスケジュールに基づきますと、成瀬駅、つくし野駅、すずかけ台駅、
-----	---

	<p>南町田駅周辺地区の4駅の基本構想を今年度中に作っていくこととなります。これまでに、現地点検は済んでいて、次回部会では基本構想のたたき台がでてきます。それに向けて色々な意見を出して頂くということが、本部会の位置づけになります。今年度は5回の部会を極力3日間で行うというスケジュールが説明されました。</p>
A委員	<p>町田市老人クラブ連合会のAです。高齢者の観点から。10月に玉川学園前駅が公表されるということですが、高齢者や体に障がいがある方にとっては、坂道が多くて問題のある地域です。部会の中で検討する事項ではありませんが、玉川学園前駅については超ロングランを進めてもらいたいと思います。冒頭で意見を述べさせて頂きました。</p>
部会長	<p>重要なお指摘です。この件で事務局の方からリアクションがあればお願いします。</p>
事務局	<p>重要なことであると認識しております。今回のバリアフリー基本構想については、法に基づいたものでありますが、今のご意見については、真摯に受け止めて庁内で色々検討したいということでご意見をお伺いしたいと思います。</p>
部会長	<p>他にいかがでしょうか。</p>
B委員	<p>市民委員のBです。文言のところで、資料1-3については、玉川学園前駅でよいのではないのでしょうか。今日は鶴川駅のことが出ていないので、文言について訂正があればお願いしたいと思います。</p> <p>また、裏の見開きページで、路線バスの凡例について、路線バスで低床バスの導入は分りますが、職員による障がい者・高齢者への対応、講習会によるバリアフリー教育の実施、筆談用具の設置について、職員は市でやるのかバス会社でやるのかを確認したいと思います。</p> <p>玉川学園は坂の多い町だということがありました。前から構想があったのですが、エレベータを使って文化会館の方から上がるようにするということが、町内会長から強く意見がありました。バリアフリー構想と駅前広場計画の一体的な検討が求められるとあります。他人事のように書いてありますが、具体的な表現ができないのかと思います。</p>
部会長	<p>事務局の方よりご回答をお願いします。</p>
事務局	<p>1、2点目についてご回答します。1点目の4の四角の中、小田急鶴川駅は玉川学園前駅に修正です。2点目は路線バスのバス会社の職員を示しております。3点目のその他事項については、バリアフリー部会で皆さんがお話になったものをまとめたものがあります。これを親になる協議会に諮りまして、市長に対してこういうものを求めていくことが望ましいということで、市の方で代表して市長が受け止めるものであります。玉川学園前駅については、庁内で検討しているものもござります。バリアフリー基本構想は市が公表することになります。この時に、庁内の調整が必要ではありますが、具体的なものが書けるようであればそのように努めてまいります。</p>
部会長	<p>ありがとうございました。今のご回答でよろしいでしょうか。</p>
B委員	<p>はい。もう一点あります。</p> <p>実は、今回資料をよく見せて頂きまして、今までの資料と比べて地図が非常に丁寧になってきています。今までの鶴川駅、玉川学園前については、地図がもうちょっと詳しく出てほしいなと思いつつも出ていない所もありました。方針が事務局で変わったのでしょうか。今回はお店の宣伝が入っているのではないかと、というくらいお店の名前が随分と出ています。鶴川では学校の名前も入っておらず、団地あたりに鶴川第二中学校、第</p>

	三小学校が入っていませんでした。今回は、学校も丁寧に出ていてお店の名前も出ていて、見やすく問題点も整理されていますが、今までと今回が変わったのかについて、もし何かあれば教えて頂くと参考になります。
部会長	事務局の方からお願いします。
事務局	今回の成瀬駅、つくし野駅、すずかけ台駅、南町田駅周辺地区につきましては、より分かりやすくなるように地図の方をかなり丁寧にいたしました。今後も分かりやすくなるような地図を作りたいと思います。
部会長	地図は大事な情報で、できるだけ多くの方が分かりやすいよう、皆さんの意見を伺って改良し、努力してもらえればと思います。
職務代理	関連してですが、資料の1-3について、今後、もし時間もあるのであれば、図面の方を例えば拡大して施設名を分かるようにした方がよいのではないのでしょうか。これですと、町田市の方ほどこの施設なのか分かるのかもしれませんが、色分けされていても何の施設なのか分かりません。もうすこし丁寧に分かりやすく地図を作ってもらえる余地があればお願いしたいと思います。
事務局	改善に努めます。
部会長	少なくとも公共施設ぐらいは入れ込んでもいいのでは。一般商店については、どれを取り上げる、取り上げないで差が出てきてしまいますので。

## 2. まち歩き点検現地踏査（2月24日実施）の報告について

資料2に基づき、事務局より説明。（省略）

清水部会長	半年前ですね。当日参加された方も多いと思いますが、頂いた意見を事務局で整理して紹介しました。この場では、その時に言い忘れたとか参加してみた感想という観点でご意見をお伺いしたいと思います。
C委員	高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会のCです。現地調査に参加しました。その前に、東京国体が町田市で開かれる事になりまして、成瀬の体育館が国体会場となります。成瀬の駅前では改善が進んでおりまして、特に公衆電話の所にトイレが設置されることになり大変喜ばしいことです。東京国体に向けて多くの市民や人が利用することになりますが、気がついた点が、写真にもあるように、特に危ないなと思うのは木の根上がりです。1-15の横浜銀行だけではありません。ここだけではなく、あちこちにあります。北口を降りてトイレを設置する場所にもあります。先日、明るい社会運動のためにチラシを配布した時のことですが、根上りで結構な人がつまづいています。大変危険だなと思います。ちょっと見ただけでは分かりません。バス停の前にもありまして、学生さん10人のうち半分くらいは、転びはしないが、えっ、と思うような歩き方があって危険です。直すということも、木の幹の根なのでそう簡単にはいきませんが、何とかしないと大変危険であると思いました。とにかく、成瀬の駅前は、国体が開催される関係があるので、最重点の地域として扱ってもらいたいとの感想です。
部会長	まずはご意見をお伺いします。まとめて議論します。
D委員	成瀬が丘商店街振興組合のDです。成瀬駅ですが、南口についてでもよいでしょうか。エスカレータを出た後ですが、道路に向かって勾配がきついとよく聞きます。成瀬駅内

	<p>の自転車走行も未だに無くなっていないので対策をお願いしたいと思います。</p> <p>また、総合体育館への道なのですが、ショートカットする学生がいます。ミスタードーナツから駐車場の中を通っています。地方からこられた方がトラブルなど起きないとういと思います。</p>
部会長	<p>他はいかがでしょうか。</p>
E委員	<p>がんこネットのEです。ぼくはほとんど全部に現地調査に行っています。これを見ても赤字が多く大変ショックなことです。この中で共通する文があるので総合的に何が問題なのかを考えてみるとよいと思います。</p> <p>さっき言われた根上りの問題は、町田市内では本当に多い、車椅子に乗っていると多いと感じます。毎回言っているのですが、現地点検の時に車椅子を借りてきて、点検をする健常者の方に体験してもらいたいです。歩いているのと車椅子ではあまりにも違います。私は地元が高尾なのですが、あそこも根上りが多いのです。びっくりしたのですが、そこが子供たちの遊び場になっており、自転車で乗り越えるという遊び場になっています。あぶないよ、と言ったのですが、大丈夫、大丈夫と言っていました。そういうのも考え直したほうがよいと思っています。</p>
部会長	<p>他にはいかがでしょうか。</p>
B委員	<p>市民委員のBです。気がついたところで、5ページの1-2です。UR都市機構成瀬駅前ハイツ2号の植栽が歩道に飛び出しているという箇所です。ヒイラギのような葉で棘がある木です。Kさん（町田市身体障害者福祉協会）とも話しをしたのですが、ちょうど腕に当たります。棘のある植物はなじまないのではでしょうか。町田は全体的にそうですが、道路に個人宅の葉や植木が飛び出していることが多くあります。そういうものに対する市のPRや、それとなく心のバリアフリーをやるだけでなく、こういうことを皆さんに気をつけてもらいましょうという呼びかけが必要ではないでしょうか。そのために歩道が狭くなっている現状があります。</p> <p>6ページについては、単なる文言の間違えだとは思いますが、視が障害者を視覚障害者に訂正してほしいと思います。</p> <p>つくし野の8ページの東急ストアの入口の信号機がありません。なくても支障がないということであれば、載せる必要はないのではないのでしょうか。</p> <p>すずかけ台は、点検して歩きましたがよく整理され見やすくなっています。</p> <p>11ページの南町田リエゾンについて市役所の連絡所だということは、普通の人が見ても分かりません。郵便局の入るところは、市役所とリエゾンは離れています。この通路は急な坂になっています。</p> <p>先日、南町田駅を鶴間小学校の子供たちと車椅子体験をしました。全体的な問題点は勾配が急で大変だということです。坂の町なので当たり前なのですが、車椅子では大変だと感じたようです。南町田駅の方が大変親切に丁寧に説明してくれて子供たちも非常に喜んでいました。坂の多いところは行政でもってどのように直すのでしょうか。どういう風に直すのかもし差し支えなければ聞かせてもらいたいです。</p> <p>また、東急の駅の方は、介護人等の資格を持っていて、大変よいことだと思います。この場を借りて紹介させてもらいます。</p>

部会長	<p>沢山のご意見があろうかと思いますが、時間の関係もありますので手短にお願ひします。</p>
F委員	<p>町田市中途失聴・難聴者友の会のFです。電光掲示板の大きさの問題です。私はこの前の調査に参加しました。電光掲示板は成瀬駅も小さい、町田駅も小さいです。これは考えてみると、私鉄と国鉄の違いかと思ひます。国鉄は情報が多く助かっています。聞こえない人は情報が多い方が助かるので改善してほしいです。</p>
部会長	<p>次の議題も関連しておりますので引き続き議論していきます。5人ご意見を頂きました。</p> <p>まとめますと、根上がりは、あちこちの場所や駅で問題であるとのこと。成瀬駅の北口にも問題はたくさんあります。3つ目はどこの場所も問題点が多いのですが、体系的に整理できるのではないかというご意見です。健常者も歩くだけでなく、車椅子で経験すべきというのはその通りです。植栽の樹種は健常者には気付かない大変重要な指摘です。電光掲示板については、会社によって違うということでした。時間が押しているの、次の議題3と4で今回の調査と意見を踏まえて、基本構想を作ることになりますので、そちらの方で併せて議論したいと思ひます。</p>

### 3. 成瀬駅周辺地区における問題点・課題について

・資料3に基づき、事務局より説明。(省略)

#### <質疑応答>

部会長	<p>先程と同じくまち歩きで見られなかった場所も事務局の方で確認したとのこと。2月の現地確認では、全部回れませんでした。残された部分を事務局で点検して問題点をまとめております。</p>
B委員	<p>市民委員のBです。成瀬駅のホームから下に下りる時ですが、降り口と登り口については、普通の駅だと登り口の階段が広がっていて、降りる方が狭くなっています。成瀬駅では、降りるところが広くて、登り口が狭くなっています。駅の方にも聞きましたが明確な答えがありませんでした。もし知っている方がいれば教えて頂きたいと思ひます。どうしてJRだけあのような形をとっているのでしょうか。</p>
部会長	<p>時間の節約上、一通りお伺いしてからリアクションしてもらうこととします。</p>
C委員	<p>どういう意見を言ったらよいのでしょうか。</p>
部会長	<p>今回の皆さんの意見を踏まえて、次回、どういう基本構想にするのかということを決めます。なるべく視点を漏らさない方がよいので、ここに挙げられていない課題や挙げられているものでも重要だということであれば、ご意見いただきたいと理解しています。</p>
C委員	<p>高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会のCです。連合会で何年かにわたって成瀬駅の放置自転車の解消に向けて要望を出しまして、建設部が中心となって検討している最中です。回答はまだできていませんが。放置自転車対策は大変重要です。いつも思うのですが、そうてつローゼンの買い物のお客さんがかなりいます。商売はそうてつローゼンがやって、後始末は行政がやるのでは不公平です。もう少し事業者に対する責任の一端をお金も含めてそういう方向は出せないのかと思ひます。ほとんどの方が、例えばJRに乗るために自転車を乗る、買い物をするために自転車を乗る、後始末は行政というのは不公平で</p>

	<p>す。成瀬駅に限ったことではありませんが、杉並区などでは事業者にも負担を強いるということをテレビで聞きました。そういう方向で出せないでしょうか。国体に向けて、ああしてくれこうしてくれとの行政への要望がありますが、どういう観点から発信していけばよいのでしょうか。単なる要望を言えばいいのでしょうか。こうした方が良いとの積極的な意見を言った方が良いでしょう。この場ではどこまで発言を踏みこんで良いのか分かりませんが、とりあえず意見を言っておきます。</p>
部会長	<p>今の点について事務局側で考えはありますか。どういう意見を求めているのかという点については。</p>
事務局	<p>意見といいますか、事務局方はとりまとめるべき、ということで皆さんにご参集頂いています。事務局の誘導ということではなく、バリアフリー基本構想の中に駅周辺、駅周辺の施設のバリアをフリーにするために皆さんの意見を頂くためにご参集頂いているものです。</p> <p>私どもがコメントというよりも、頂いた意見を庁内の例えば道路管理者、公園管理者、その他の管理者に対して、行政のやるべきこと、根上がりについても、1本2本の話ではなく、当然、根上りの木を切れば倒木の危険もあります。もともと全部切っても良いのか、そのような詳細な議論をした中で、庁内で検討したものを事務局案としてお出ししたものを、皆さんが、バリアフリー基本構想とはこうあるべきである、ということをして市長に対して出して頂きたいと思います。細かいことでも結構です。</p> <p>ただし、バリアフリー基本構想の中で拾いあげられているものと、市の職員でございますので、この場を借りてご意見を頂いたものについては、バリアフリー基本構想では整理できないものもございます。バリアフリー基本構想でまとめられないものについては、その他として、市長が諮問に対してご意見を頂くという立場ですので、駅周辺に限られてしまいますが、忌憚のないご意見をいただければと思います。</p>
部会長	<p>ありがとうございました。どんな意見でもいいので、ということもありましたし、内容によっては、バリアフリーとは違うフレームでやった方がいい、それについては、そういう意見があったということに関係部局にお伝えいただければと思います。</p> <p>いずれにしても細かい意見がなければどういうものを作っていけば良いか答申もできないので、様々な観点からご意見を頂きたいと思います。この後、つくし野駅、すずかけ台駅、南町田駅周辺地区でも同じような観点でご意見を頂ければと思います。</p> <p>成瀬駅について特段、意見がないということであれば、ご要望を受け賜ったということで、つくし野駅以下の駅について進めていきたいと思っています。</p>

#### 4. つくし野駅、すずかけ台駅、南町田駅周辺地区における問題点・課題について

・資料4に基づき、事務局より説明。(省略)

## <質疑応答>

部会長	ご意見等ありましたらお願いします。
H委員	町田市身体障害者福祉協会のHです。私は視覚障害者ですが、弱視であり白杖を使って移動しています。今回、現地を見た時に、見落したのか分かりませんが、くるま止めがちょうど股間の高さ位です。股間や膝がしらを何度もぶつけています。当たっても怪我のない柔らかいものにして欲しいということと、もう一点ですが、車道が広いところは、横断歩道をみずきりして欲しいと思います。
部会長	他にございませんか。
I委員	町田市精神障害者さるびあ会のIです。16ページの4-1については、最近、黄色と赤と黒テープが階段の所に張ってあります。端ですが貼ってあるので見やすくなりました。書いてありませんがスロープについてです。東急ストアが開いている10時以降は店内のエレベータを使って車椅子の方でも移動できますが、グランベリーモール側はスロープがありますが、東急ストアが開いていない10時までは遠回りして車道を横切っていかなければなりません。課題として指摘したいと思います。 それと、4-4については、本来、点字ブロックがあるのですから、そこに大きなものを置く事態がおかしいのではないのでしょうか。カフェもぎりぎりに設置されています。春や秋はしゃれた感じなので、皆さんが外でお茶を飲んでいます。そうすると、危なくて点字ブロックは通れません。ブロックを大幅に建物から離す、ということでない、狭いとか広いという話にはならないのではないのでしょうか。 3つ目ですが、勾配がきついとありますが、何パーセントだときついとということでない、単なる感想になってしまいます。障害者のお気持ちになったときに、何パーセントであれば、バリアフリー部会でふさわしいのでしょうか。ある程度を指標として出してもらいたいと思います。表現方法としては、きついと表現ではなく、ちがう表現がよいのではないのでしょうか。何パーセントであれば障害を持った方でも安心して歩けるのか、ということです。
部会長	最後の意見は非常に重要です。他にはいかがでしょうか。
E委員	がんこネットのEです。どこの駅もそうですが、町田のような丘陵地帯は、どこにいても坂は避けられないと思います。まして、根上がりは想定外だったと思うし、そんな状況を市になんとかしろというのは、街ごとぶち壊して直さない限りは無理ですし絶望的なことです。でも、その絶望的なところに私たちは生きているのです。バリアフリーということはどういうことか、人に優しいまちということだと思います。僕はイギリス、スイス、アメリカにも行ってきました。ヨーロッパは福祉が進んでいると言われていしますので、さぞかしいだろうと思いましたが、石畳だし坂が多いし、大変なんですね。それでも福祉の街なのかと思っていましたが、気兼ねなく周囲の人が声をかけて押してくれるんですね。後ろにいるから大丈夫ですよ、と言ってくれたりします。古いものを大事にすれば、どうすることもできない、どうにかするのは人の力です。例えば、日本だとデパートの前でドアを開けてくれるのを待っていても、空けてくれませんが、向こうの人は必ず空けて待っていてくれます。そういう風な人の心がそこにあれば、たいがいのバリアはバリアフリーになるのです。心の中にバリアがある。だからといって、人の心に任せっきりで、物理的なほったらかしにして良いのかということはそうではあ

りません。できることは沢山あります。道路交通課や都市計画課のみではこの街をよくすることは無理です。どうにかしなければいけない。どうにかしてみんなが住みやすい街にしなければいけない、やさしいまちにするということは、できるだけ、小さいうちから人に手を貸す、声をかけるという習慣をつけないと、無理だと思っています。バリアフリー部会に当初から関わってきましたが、なかなかそこに至っていませんので、ここでもう一度バリアフリーとは何かを考え直したほうがよいと思います。

部会長

非常に重要なことです。バリアフリーの根源に関わるご意見でした。後はいかがでしょうか。もし追加でご意見があれば後日事務局の方に意見を頂戴するということにしたいと思います。

まとめに入りたいと思います。意見ではなく質問が3つか4つありまして、答えてもらったほうが良さそうです。先程の電光掲示板が会社で違うのかという質問がありましたが、どうでしょうか。今日はJRさんがいらしていませんが東急さんの方で何かありますか。

J委員

東急としましては、皆さんに見やすい物ということで、考えさせてもらっています。しかし、駅のスペースもあり、必ずしも大きなものが各駅についているかという点、そうでない駅もあります。できる限り大きなもの、見やすいもの、文字を表示するスピードもお客様に聞きながら決めているところです。

部会長

日本の駅は天井が低く、大きいものをつけると圧迫感があります。世界的に見てもそういう感じはしますが、極力工夫して見やすいものをとということでしょう。

成瀬駅の階段の幅についてです。私も説明できないので回答を保留にさせていただきます。また、勾配基準の話と、坂が多くて大変だが、技術的にどうするのかという点。現時点でも専門家としての回答をもっていませんので、学会の方に持ち帰ってどうしたらよいか議論させてもらいたいと思います。事務局も情報を持っていないと思うので持ち帰らせてもらいたいと思います。

最後のご意見で、極力ハードで対応するが、全部ハードはありえないので、人の心などのソフトの部分も大切であるということです。ただ、なかなかそこまで行き着いていませんので、長い課題になろうかと思えます。ハードも大事ですが、ハードではお金もかかるし期間もかかるので、人で対応したほうが良いということを計画に入れていった方が良くと私自身も考えています。

職務代理の方から補足であればお願いします。

今日のご意見を踏まえて、次回どういう風に4つの駅の具体的な基本構想が出てくることとなりますので、くどいようですが、言い忘れた忘れたことがあれば事務局に伝えてもらえればと思います。次回は10月となります。あまり準備期間もないものですから、ご意見があればお願いしたいと思います。

#### 4. その他

部会長	その他については何かありますか。
事務局	事務局から2点連絡があります。 一点目については、町田市役所の新市庁舎が7月17日から開庁しました。今回は、中央図書館での開催となりましたが、次回の10月部会については、新庁舎の方で会議室等の予定もありますができればと考えております。 本日、東急電鉄さんから、東急線駅施設ガイド、震災時安全ハンドブックを頂きました。もしできましたら簡単にご説明頂ければと思います。
J委員	東急では、バリアフリーの観点から、各駅のバリアフリールートやトイレなどの情報を提供しています。昨今、電車に乗って頂くときに、降りる駅のエスカレータ、エレベータ等の近い駅で降りる方が多くいらっしゃいます。どの辺に階段やエレベータがあるかについて示しております。また、雨が降っている時、降りた場所に屋根がなく濡れてしまうという指摘も頂きましたので、ホーム屋根の位置も入れております。98駅について表示させてもらっています。 震災時安全ハンドブックについては、3月11日に多大なご迷惑をかけまして、夜10時30分には復旧しましたが、その間、帰宅困難者を出すことになってしまいました。東急で震災に向けて皆さんにお願いしたいこと、東急が取り組んでいることを冊子に出させてもらいました。後ろの方には、東急沿線のマップ、どういうところに避難場所があるか、支援ステーションがあるかという地図を載せております。東急線の各駅に置いてございます。貴重なお時間ありがとうございました。
部会長	他にはいかがでしょうか。その他全体を通してご質問等ありますでしょうか。 特にないようですので、議事を終了させていただきます。マイクを司会にお返しします。
事務局	本日はこれで終了させていただきます。本日はありがとうございました。

<閉会>